

(1) 連続市民講座

(2) トンネルじん肺  
第6陣(3) ●新参者  
●組織拡大宣伝

(4) 熊本弁講座

# SOLIDARITE「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 39)

連続市民講座

## 有期雇用から無期雇用への転換ルール

6月5日(水) 午後1時から、大牟田市総合福祉センターで、「ご存じですか？有期雇用から無期雇用への転換ルール」の連続市民講座を大牟田地区労連で主催しました。

当日は、30人の方が参加されました。

今回の第一回目は、福岡労働局雇用環境均等部有期特措法高齢者認定調査員の石崎憲子さんが講師として来場されました。

今回のテーマは「労働契約法の一部改正」で、これまで派遣や嘱託、パート労働者の雇用を「期限ありき」だったものが雇用の期限を心配することなく、安心して同じ職場で働き続けられると言うものです。

石崎講師の説明では、昨年平成30年を起点に5年遡り「契約更新をし続けて5年に到達すれば、当該労働者が事業主に手

を挙げる(申し出る)ことで、会社はその当人を無期雇用へ転換しなければならなくなった事」をスライドを用いて丁寧に説明なさいました。しかし、非正規労働者が正規労働者になる事ではなく、非正規は非正規のまま雇用期限だけが変わるものである事も明らかにしました。

参加者からはいくつもの質問や意見が出されましたが、「同一労働同賃金(同じ仕事をさせるなら同じ待遇を)」や「社会に羽ばたいていく前の学生の頃から労働法制をしつかり学習できるようにするべきでは？」等々活発な意見が出ていました。

当日は、地元新聞社も取材に来ていて非常に注目度の高い講座となりました。

当日の参加者に講座のアンケートをお願いしたところ、「この無期転換ルールはまだ抜け穴があり労働者の権利向上とまでは行かないが、労働相談に見えらる方々は、自身の待遇や労働条件を知らない事が多い」など、

法改正されても労働者全に行きわたっていない現状があることも書かれていました。

今回の企画の反省点として、平日の昼間に開催した為、現役労働者の参加が思うように行かなかった事などがあり、土曜や日曜で講座が実施出来る

かを講師に聞いてみたら「労働局の立場でなく労働局の委託事業とすれば可能」との事でした。今回の講座をいつ？どんな中身で？を十分議論し、「労働者の権利」を伝え広める事を検討していかなければなりません。

(津波古)



「採炭のうた」

## じかたび

「父からは坑内の事は一切聞いたことがなかった。しかし、労災職業病の仕事に携わってから炭鉱の坑内の事がまだ少しですが見えてきました。過酷な労働条件下でも働く仲間がたくさん描いているように思えます。」

1. ゆるむ心のくさびをしめて  
元氣いっぱい 坑口下りや  
キャップランプの光は映えて  
地下は千尺 地下は二千尺

2. はずむ胸に血潮はたぎり  
ドリルうなれば ピックもほ  
える  
何の炭壁 くわせるマイト  
出たぞ 利いたぞ 炭の山

3. 地下のもぐらよ 組合仲間  
顔は黒いが 心は清い  
おれも お前も 心は同じ  
明日のしあわせ 築こうぜ



## トンネルじん肺救済基金制度 急げ！

### トンネルじん肺第6陣訴訟

6月11日（火）

トンネルじん肺第6陣訴訟東京地裁第2回期日が執り行われた。

東京地裁門前では、原告団・支援労組（建交労）が「トンネルじん肺第6陣訴訟早期解決！」と一日も早い「救済基金制度創設」の訴えを、都心に響き渡る程の勢いで民衆に訴えていた。



決！」と一日も早い「救済基金制度創設」の訴えを、都心に響き渡る程の勢いで民衆に訴えていた。

今回の第2回期日まで原告の職歴確定が完了するはずだったが、被告大手ゼネコンの内2社が確定作業を終えていなかった。

加えて、原告代理の水口弁護士から、原告らの職歴に関して「元請け施工は認めるが、下請は認めない」として認否

「トンネルじん肺第6陣訴訟早期解決！」と一日も早い「救済基金制度創設」の訴えを、都心に響き渡る程の勢いで民衆に訴えていた。

原告の1名を、コンクリート履工として粉じんにとさらされていまいと主張してきたことにに対し、「原告と共に同作業が如何に粉じん作業であるかを立証する」と被告ゼネコンを責任逃れさせない、迫力のある意見陳述でした。

第3回期日の8月27日の1週間前までに就労の認否・反論書面を求めた。

第2回期日が終わり、場所を参院会館の大きな会議室に移し、救済制度創設を求める国会議員集会が開催された。

ここには、自民党・維新の会以外の与野党国会議員が13名、議員秘書が64名も集った。

中でも、私たち建交労の労災職業病の振動病やじん肺救済運動に大きく関わって頂いた、日本共産党・仁比そうへい参議院議員が、挨拶と決意を「一刻も早くトンネルじん肺患者の救済に、国会でも救済制度創設の為に」



超党派で法案提出し成立させよう！」大きく訴えられた。

そして、トンネルじん肺弁護団・支援労組も「裁判による解決を今回の第6陣で終わらせ、救済基金制度創設で、裁判によらない早期救済！」を誓い合い、全国6地裁で早期和解の為に奮闘するものであります。





# 新参者

当組合事務所に、6月10日に何とも言えない可愛らしいメダカが2匹仲間入りしました。

事務所のカウンター上で元気に泳いでいる姿は何とも言えない心の癒しになります。

ところが2日目の朝、平川委員長が「卵産んでる」と言って驚きました。

「えええ！昨日来てもお？」

「急いで離さんとメダカが卵を食ってしまう！」と委員長が手早く卵がついている藻を取り出し別の容器に。

産卵時期とは言え早っ！

何事かと2匹のメダカは元氣いっぱい泳いでいる。

何時間見ても飽きない。

メダカが気になって仕事は二の次。メダカたちの目からは「この事務員

さんは私達のことばかり眺めて、仕事はいつちよ

んしよらんばい」って言われそう。

まっ！そう言わずにこれから毎日顔を合わせるん

だからよろしくね！

皆さんも事務所に来たときはメダカさんに顔を見せてやってくださいね。

新参者の紹介でした。

(猿渡)

※今はもう少し増えています。



## 組織拡大宣伝

### 知ってもらおう・市民の駆け込み寺

6月3日(月) 7時30分、大牟田駅の表側と裏側に分かれて、学生向けに組織拡大宣伝チラシ配りを行いました。

今回は、帝京大学、有明高専、三池工業の学生たちに、「アルバイトにも労働法制が適用になる」事を伝え、「駆け込み寺は建交労」を知ってもらう為の宣伝行動です。

学校では、日本国憲法のお触り程度しか学べず、働く者としての権利を教えられないまま社会へ巣立って行き、企業利益追求の犠牲になる労働者が非常に多い昨今です。

学生のうちから労働者の人としての権利がある事を知ってもらうきっかけという位置づけで宣伝行動に打って出ました。

今回の宣伝行動で確信になったのが、かつて書

記長が帝京大学への通学時間帯別・手段別データを取ったことがありました。今回の行動で帝京大学への通学手段でバスを使う生徒は大していないという事が立証できました。(津波古)





## 熊本弁講座

3年前のあの頃は、被災地熊本は暑かった。照りつける太陽の下、被災者支援活動は続いていた。以来、熊本の復興は？県民生活の復興はどうなっているのでしょうか・・・そんな暗い気持ちを吹き飛ばす「熊本弁講座」。人生の在り

方をうたった「365歩のマーチ」と一緒に。

●そうどすつど子どものおずむばい（騒ぐと子どもたちが目を覚ますよ）  
●しこつてさろくな（格好つけてうろろろするな）  
●バックばかりうつけ（バックを背負っていきなさい）

（猿渡）



## &lt;行事予定&gt;

- 7月 1日（月） 13：00～公共一般分会定例会  
4日（木） 九州ブロック会議  
5日（金） 10：00～労職分会定例会  
7日（日） 10：00～第68回支部委員会  
8日（月） 13：30～三菱長船原告本人尋問（第2回目）  
11日（火） 9：30～九州労働局キャラバン（福岡労働局）  
12日（金） 10：30～福岡県本部執行委員会  
" 14：00～九州建設アスベスト第2陣  
15日（日） 13：00～なくせじん肺九州キャラバン執行委員会  
16日（火） 14：00～大牟田市社会保障推進協議会  
17日（水） 14：00～トンネルじん肺第6陣熊本地裁  
**18日（木） 13：30～築炉じん肺第2陣・判決**  
21日（日） 13：00～民間分会定例会  
24日（水） 13：00～全国労職部会総会（東京）  
" 平和行進 大牟田出発（濱田）  
28日（金） 13：30～なくせじん肺全国キャラバン  
実行委員会（東京）  
30日（火） 全国事業団部会  
31日（水） 13：00～じん肺キャラバン大牟田実行委員会

- 8月 2日（金） 10：00～労職分会定例会  
3日（土） 全国じん肺キャラバン  
実行委員会  
5日（月） 13：00～公共一般分会定例会  
**6日（火） 8：15 広島原爆投下・広島大会**  
6日（火） 18：30～大牟田社保協総会  
**8日（木） 11：02 長崎原爆投下・長崎大会**  
13日（火）～15日（金）お盆休み  
17日（土） 10：30～福岡県本部執行委員会  
18日（日） 県労連大会・民間分会

## 健康相談会（6月末時点）

- ・石綿健康管理手帳取得・・・4名
- ・じん肺管理区分4・・・1名
- ・じん肺管理区分3イ・・・1名
- ・じん肺管理区分2・・・2名
- ・じん肺合併症申請予定・・・2名
- ・遺族補償決定・・・1名
- ・騒音性難聴申請予定・・・1名